

2024年10月1日

各大学奨学金事務担当課 御中

公益財団法人古泉財団事務局

### 古泉財団奨学金の推薦手続について

謹啓 秋晴の候 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2016年1月27日に設立された公益財団法人古泉財団は、地域の発展のため、これからの経済社会を担うことが期待される方を積極的に支援しております。

毎年、多くの奨学生候補者をご推薦頂いておりますこと、改めて感謝申し上げます。

古泉財団選考委員会は、ご推薦頂いた奨学生候補者について、応募書類を精査し、公正な選考を行うことに努めておりますが、一部の推薦書及び願書では、文字の大きさ、修正液の使用、訂正印の押印などにより、判読が難しいものが見受けられます。

つきましては、下記のとおり事務手続を整理いたしますので、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

謹白

### 記

#### 1. 推薦書について

推薦書は、原則として電算作成し、指導教員氏名欄に署名をお願いいたします。

推薦理由は、推薦する学生の人柄や長所、学習態度や将来性等について、客観的な評価をもって記載頂きますよう、お願いいたします。

#### 2. 願書について

願書は、原則として電算作成し、本人氏名欄に署名をお願いいたします。

なお、大変お手数ではございますが、応募を希望される学生の方には、電算作成用の様式（Word ファイル）をご提供頂きますよう、お願いいたします。

#### 3. 志願理由について

古泉財団選考委員会は、将来の目標を実現するための奨学金として、志願理由を重視しています。

応募を希望される学生の方には、将来の目標を定めた経緯と目標実現に向けたプロセスを各項目で筋道を立て、説明頂くよう、記載の指導をお願いいたします。

なお、志願理由の各項目は、第三者が理解できるよう、わかりやすく簡潔に記載をお願いいたします。

以上